

<報道発表資料>

カテゴリー: 県政一般

令和7年7月3日

参院選

参議院議員通常選挙における選挙管理委員会委員長談話 について

令和7年7月20日執行の参議院議員通常選挙の公示日（7月3日（木））における選挙管理委員会委員長談話は下記のとおりです。

記

本日、参議院議員通常選挙が公示され、来る7月20日に投票が行われることになりました。現在、我が国におきましては、人口減少・超少子高齢社会に対応した社会保障や経済政策、諸外国との外交や安全保障の問題など、内政・外交の両面において重要な課題が山積しております。

今回の選挙は、このような情勢の中、今後の国民の生活や日本の進路を左右する極めて重要な意義を持つものと考えています。

近年の各種選挙における投票率の低下は、極めて憂慮すべき状況でございます。有権者の皆様方におかれましては、今回の選挙の持つ意義を十分に認識されまるとともに、主権者としての責務を自覚され、候補者の政見や政策などを慎重に見極めた上で、自分の考えを貴重な一票に託していただきますようお願いいたします。

県選挙管理委員会としても、全ての有権者の方が選挙の持つ意義と主権者としての責務を自覚して、積極的に投票に参加されるよう、啓発活動の推進に取り組んでいく所存であります。

また、明るくきれいな選挙を実現するために、広く県民各位の御協力をお願い申し上げます。特に候補者や選挙運動に携わる方々には、政見、政策を有権者に分かりやすく示した上で、法規に則った正々堂々たる選挙運動を展開されますよう切望いたします。

令和7年7月3日

埼玉県選挙管理委員会委員長 長 峰 宏 芳